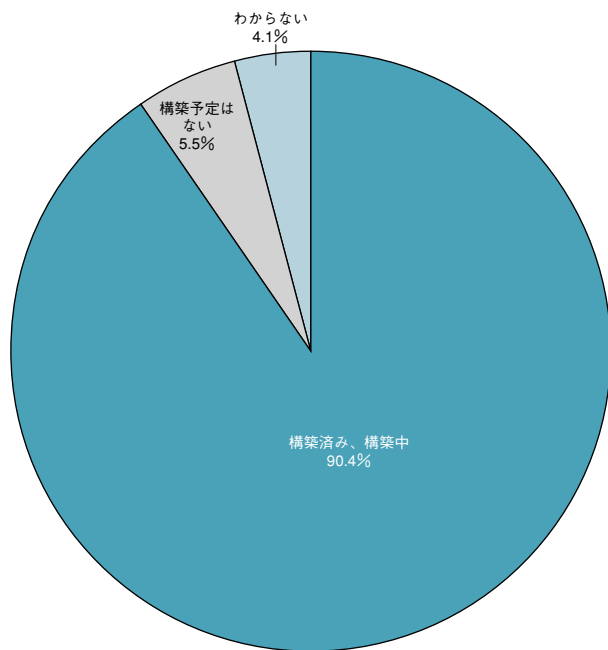


社内LAN

90.4%がLANを構築済みまたは構築中

資料3-2-5 LANの構築有無（インターネット非利用企業を含む） N=1,961

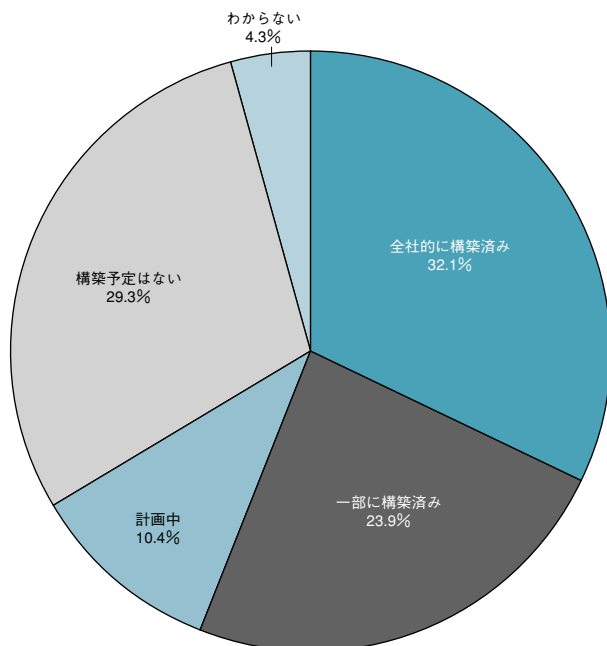


©Access Media/impress,2003

情報機器導入企業において、社内LAN利用はすでに電話並みに一般化していると考えられるが、その予想どおり「構築済み、構築中」という回答が90.4%に達した。一方、5.5%ではあるが「構築予定はない」とする企業もある。

無線LANは過半数の企業で導入しているが予定なしも約3割

資料3-2-6 無線LANの構築有無（LAN構築企業のうち） N=1,773



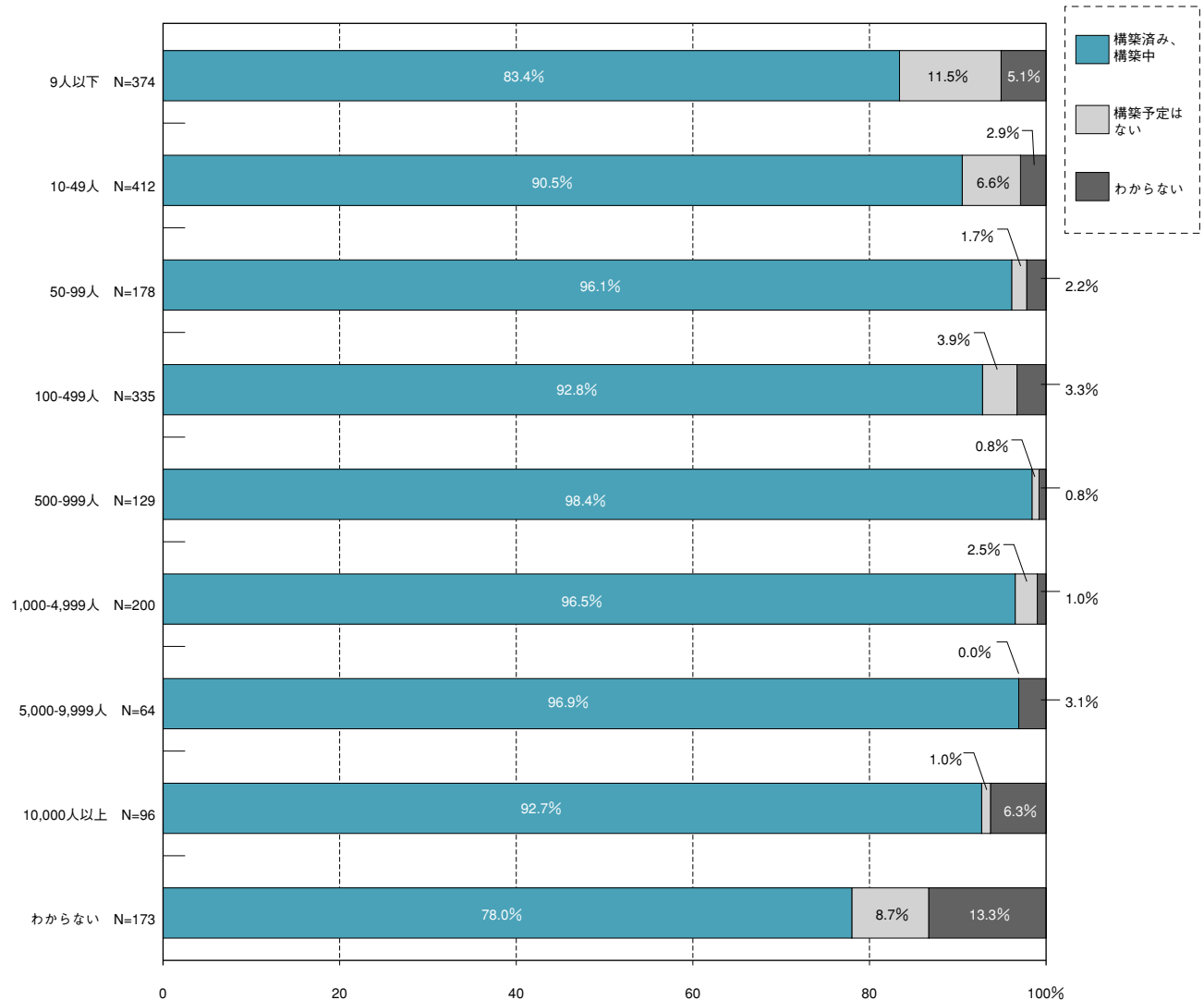
©Access Media/impress,2003

無線LANに関しては、利便性の一方でセキュリティ面での不安もある。これを受けてか社内LAN構築企業の中でも、無線LANを「全社的に構築済み」は32.1%、「一部に構築済み」が23.9%、「計画中」が10.4%となっている。

社内LAN

従業員規模によらず、社内LANはすでに一般化

資料3-2-7 従業員規模別 LANの構築有無（インターネット非利用企業を含む） N=1,961



©Access Media/impress,2003

社内LAN構築の有無を従業員規模別に見ると、規模にはあまり影響されず、「構築済み、構築中」が圧倒的多数を占めている。企業規模が大きくなるにつれて「構築予定はない」の比率が0に近づいていく傾向である。

日本の普及状況

個人の利用実態

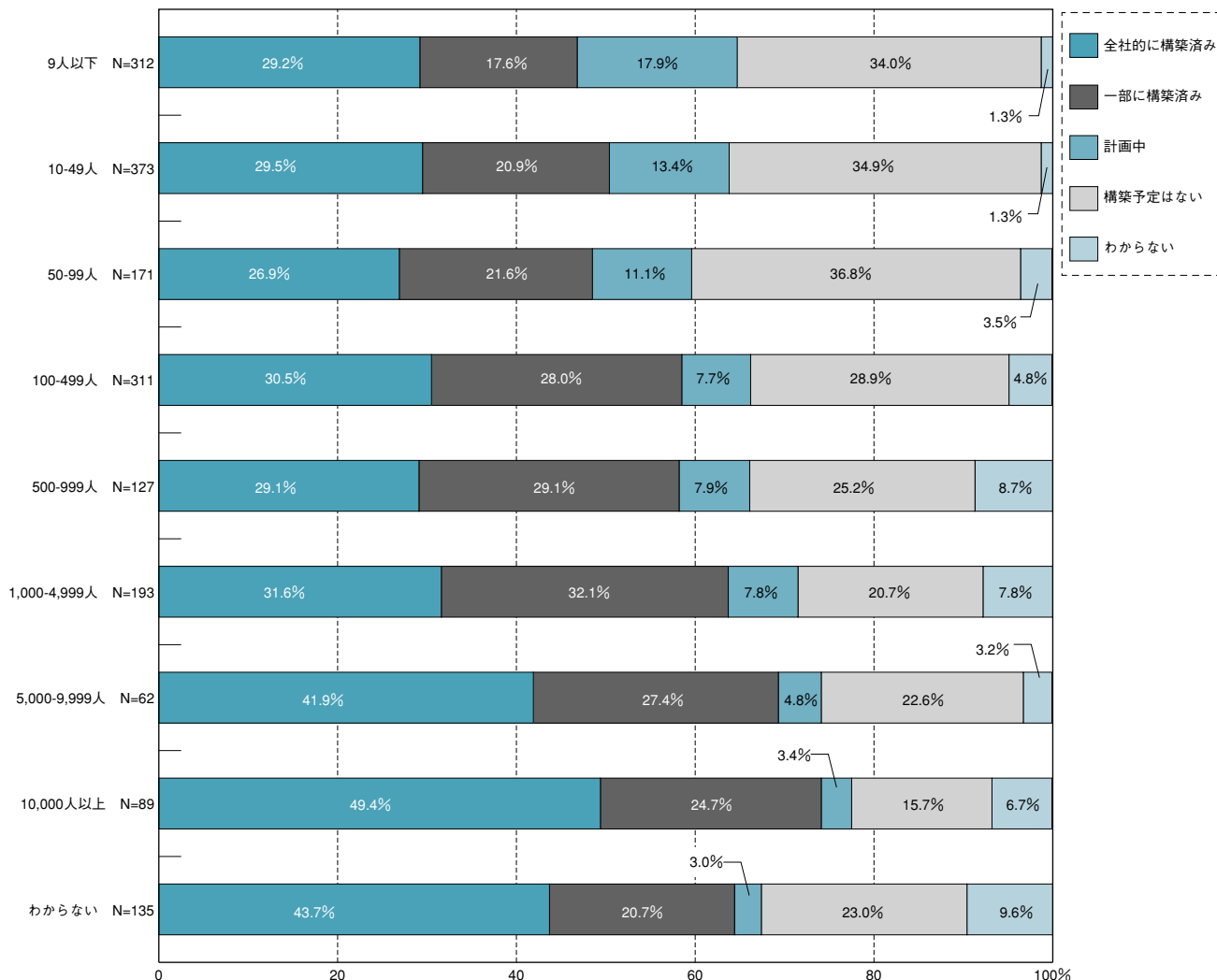
企業の利用実態

海外の普及状況

社内LAN

無線LANの導入は大企業ほど進んでいる

資料3-2-8 従業員規模別 無線LANの構築有無 N=1,773



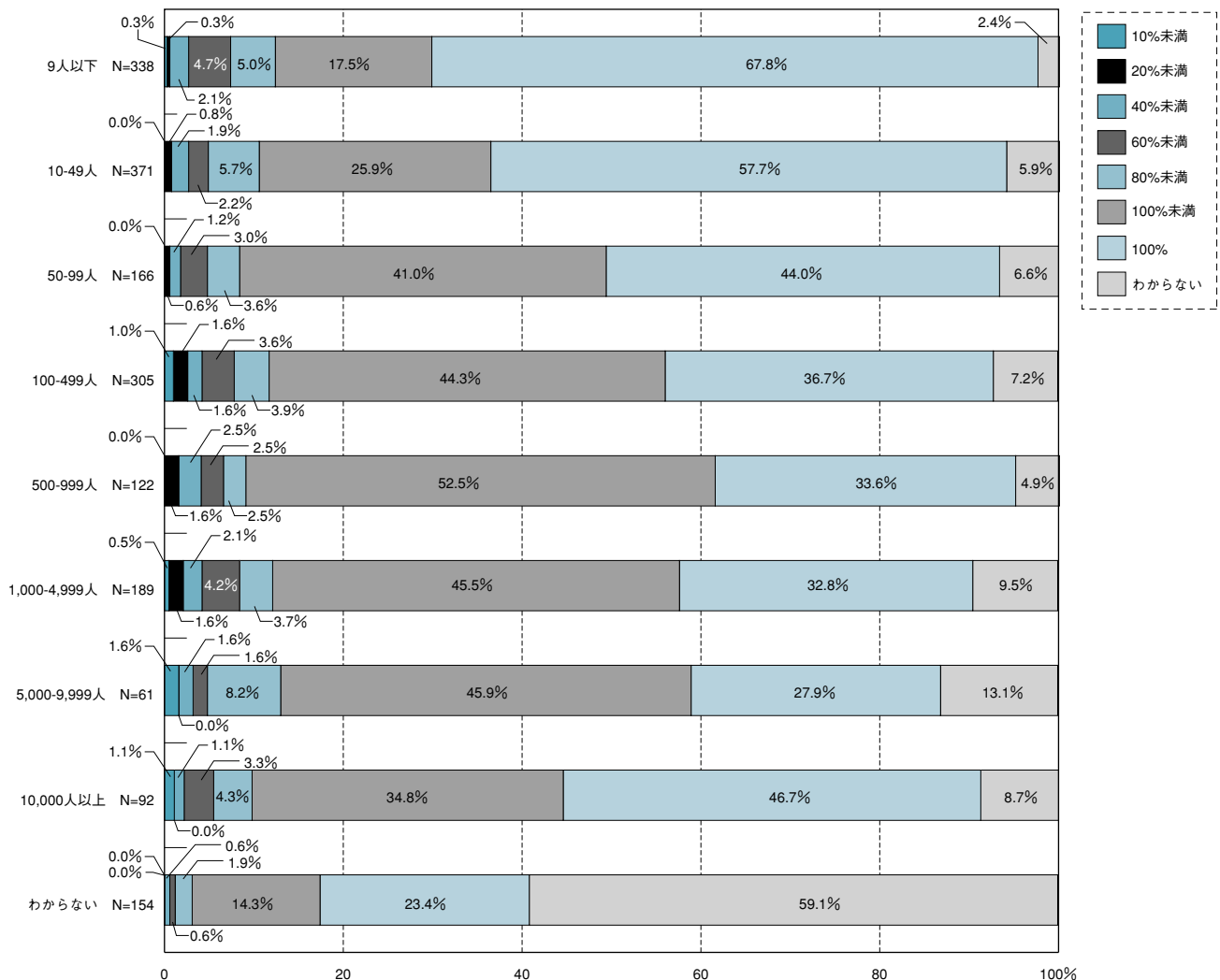
©Access Media/impress,2003

無線LAN構築の有無を従業員業別に見ても、あまり極端な傾向は見られない。規模が大きくなるほど「全社的に構築済み」の比率が高まり、「構築予定はない」の比率が減少していく。10,000人以上の企業では、「全社的に構築済み」が49.4%に達している。

社内LAN

社内の8割以上の機器でインターネットが利用可能

資料3-2-9 従業員規模別 インターネット利用可能なハードウェア比率 N=1,798



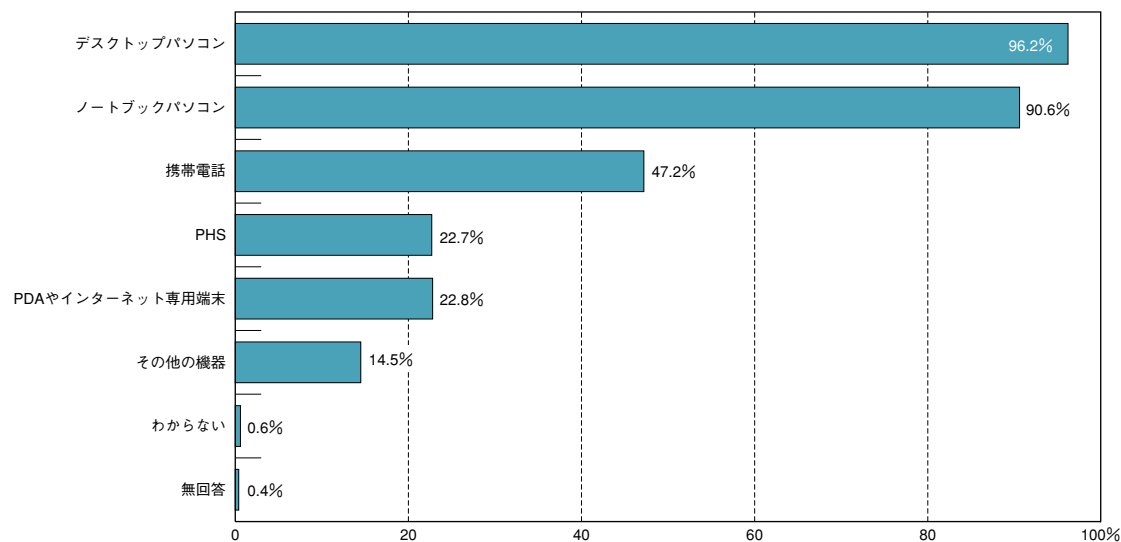
©Access Media/impress,2003

社内のハードウェアでインターネットが利用できる比率を従業員規模別に見る。全体では80%~100%が最大で、「100%」という回答は9人以下の企業に多い。大企業では外部から隔絶された環境で運用されるシステムが存在するためだろうと想像される。

社内LAN

社内機器はデスクトップとノートがほぼ同率

資料3-2-10 インターネット利用可能な機器 N=1,798



©Access Media/impress,2003

インターネット利用可能な機器は、デスクトップパソコンとノートブックパソコンが圧倒的多数を占めるが、携帯電話も47.2%とかなりのボリュームになっている。一方、「PDAやインターネット専用端末」の比率は22.8%でありあまり高くない。

従業員規模によらず機器はパソコンが主流

資料3-2-11 従業員規模別 インターネット利用可能な機器 N=1,798

| | デスクトップパソコン | ノートブックパソコン | 携帯電話 | PHS | PDAやインターネット専用端末 | その他の機器 | わからない | 無回答 |
|--------------------|------------|------------|-------|-------|-----------------|--------|-------|------|
| 9人以下 N=338 | 95.6% | 82.0% | 62.1% | 14.2% | 18.9% | 7.7% | 0.0% | 0.0% |
| 10-49人 N=371 | 97.3% | 91.6% | 49.9% | 19.7% | 18.6% | 12.9% | 0.3% | 0.3% |
| 50-99人 N=166 | 98.8% | 92.2% | 41.0% | 22.9% | 19.9% | 14.5% | 0.0% | 0.0% |
| 100-499人 N=305 | 98.7% | 95.7% | 39.3% | 24.6% | 24.6% | 17.0% | 0.3% | 0.0% |
| 500-999人 N=122 | 95.9% | 91.8% | 40.2% | 24.6% | 23.8% | 18.9% | 0.8% | 0.0% |
| 1,000-4,999人 N=189 | 97.4% | 95.8% | 39.7% | 25.9% | 28.6% | 18.0% | 1.1% | 0.5% |
| 5,000-9,999人 N=61 | 98.4% | 95.1% | 52.5% | 37.7% | 37.7% | 24.6% | 0.0% | 0.0% |
| 10,000人以上 N=92 | 96.7% | 97.8% | 48.9% | 40.2% | 35.9% | 16.3% | 0.0% | 0.0% |
| わからない N=154 | 85.1% | 81.8% | 41.6% | 22.7% | 19.5% | 15.6% | 3.9% | 3.9% |

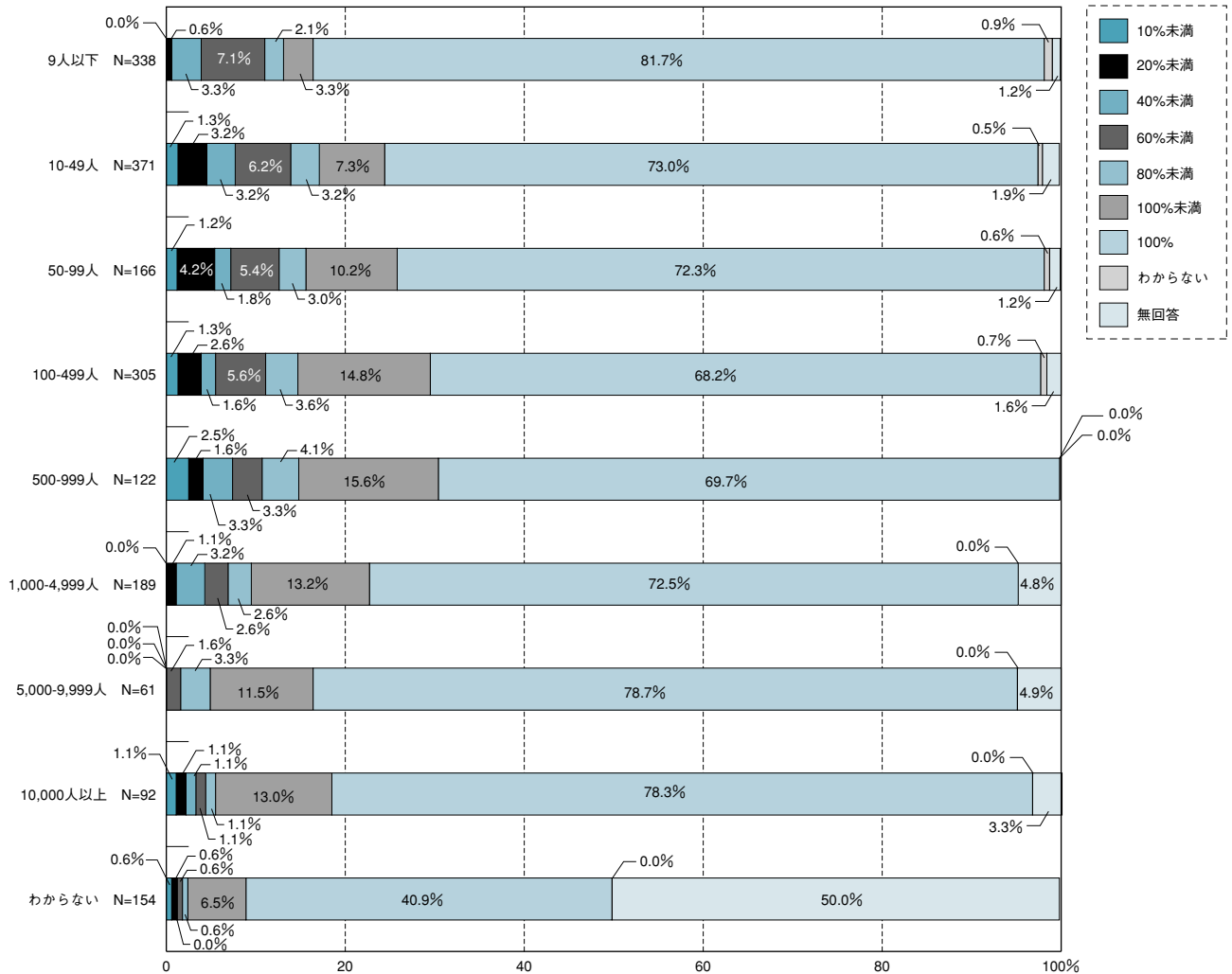
©Access Media/impress,2003

インターネット利用可能な機器を従業員規模別に見ても、あまり極端な特徴は見つからない。あえていうなら、「携帯電話」の比率は9人以下の層で飛び抜けて多い。また、「PHS」の比率は規模が大きくなるにつれて増える傾向がある。

社内LAN

大多数の企業が社員全員にメールアカウントを発行

資料3-2-12 従業員規模別 メールアカウント発行比率 N=1,798



©Access Media/impress,2003

社員に対するメールアカウントの発行比率を、従業員規模別に見る。どの規模の企業でも「100%」という回答が、6割から8割に達している。全社的にメールコミュニケーションが行われている傾向がうかがえる。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp